

提案審査表

応募グループ代表法人名		株式会社東横イン		委員氏名				
提案審査項目				関連する 主な様式	配点	評価	得点	特記事項
事業 全体に 関する 事項	1	事業の実施方針 ・コンセプト	・事業の実施方針・コンセプトの明確性・独自性・新規性 ・本事業に対する理解度(本事業の背景・目的,本件土地の立地特性,基本方針等を十分に理解した提案となっているか) ・本事業提案により期待される中心市街地の活性化・エリアマネジメントへの協力姿勢,期待される具体的効果(街なか魅力向上による街なかへの誘客・リピーター獲得効果,事業用地周辺への回遊性・滞在時間延長等の波及効果,雇用創出効果等)	様式6-3	20			
	2	事業実施体制	・事業実施体制の信頼性(財務状況,事業実績(提案する民間施設の同種・類似の事業企画・設計,建設,管理運営)など) ・代表法人,構成法人,協力法人それぞれの役割,責任の明確性及び適切性。(※建設法人及び管理運営法人を定める場合は,それぞれ明示すること) ・基本協定,定借契約,費用負担等に関する協定,管理運営協定等の円滑な締結協議への実施体制,姿勢	様式6-4	20			
	3	事業計画	・資金調達計画の確実性 ・事業収支計画の適切性 ・リスク管理体制,リスク(完工前・後)の捉え方・対応方針(保険付保等)の適切性	様式6-5 ～8	10			
	4	工程計画	・全体工程計画の妥当性 ・工程計画の進捗管理の考え方	様式6-9	10			
導入機能に 関する 事項	5	必須機能	1) 広場機能 ・来街者が,開放的で緑あふれる屋外空間を気軽に利用でき,都市の豊かさを体感できる工夫。オーテピア多目的広場との連携等の工夫。 ・来街者が気軽に利用できる屋内空間の提案 2) 家族機能 ・子育て世代などが,街なかを訪れる動機付,こどもたちが安全に体を動かして,遊ぶことができる工夫 ・子どもたちが楽しみながら学び・体験できる場を創出する工夫 ・オーテピア(図書館・科学館等)隣接立地の特性を活かすための家族機能整備階層の考え方(低層階(1・2階)等) 6) 周辺商店街への配慮及び地元の各種団体と連携した取組の実施 7) 周辺環境及びオーテピアと一体となった新たな地域の顔となる景観創出への配慮 ・高知城からの眺望やシンボル性,オーテピアからの高知城の眺望等に配慮した建物の色彩や意匠形態及び高さや施設配置等の景観への配慮 ・周辺環境(教育ゾーン(青少年の教育環境),観光文化ゾーン(地域の歴史・文化の継承),商業ゾーン)との調和や,オーテピアと一体となった,新たな地域の顔となる景観創出への配慮	様式6-10	40			
	6	期待機能	3)-a) 観光客機能 ・高知独自の歴史・文化を活用し,新しい生活文化の情報発信を効果的に実施する工夫 ・田佐の気風や歴史・文化性の活用や街なかの地域資源(高知城や高知城歴史博物館,ひろめ市場等)を楽しめる環境への波及効果を生み出す工夫 ・リピーター獲得への工夫 3)-b) 日曜日・よさこい機能 ・日曜日とよさこい祭りの魅力向上,利用・見物客等の利便性の向上に資する工夫,高知らしい文化の情報発信を効果的に実施する工夫 ・オーテピア多目的広場及び遊歩道に接する立地特性を活かした工夫 5) A 評価機能で期待する効果が見込まれるイベントや企画等の実施 ・「①広場機能」「②家族機能」「③観光客機能」「④日曜日・よさこい機能」を活用した各種イベント等のソフト事業の提案内容の地域性・独自性・新規性・集客力 ・ハード整備を補完する工夫	様式6-11	30			
	7	任意機能	3)-c) B・C 評価機能 ・B・C 評価機能を具現化する効果的な工夫 4) 収益施設 ・民間ノウハウを活用し,収益性,事業の持続可能性を高めるとともに,商業施設の場合は,高知らしさを感じられるものやサードプレイスのような憩いの空間となっているか,事務所の場合は,多くの雇用を創出するなど地域経済の活性化に寄与するものとなっているか	様式6-12	10			
施設 整備に 関する 事項	8	導入機能 配置・動線 計画	・にぎわい・交流の創出を促す施設配置・動線計画の工夫(「すべての世代が長く住み続けられるまち」「多くの人が回遊するまち」「また訪れたいと思うまち」の実現に向けた具体的な工夫) ・事業用地内の人・車等の適切な動線計画の工夫(ユニバーサルデザインへの配慮,アクセスのしやすさ,快適性,歩車分離等による安全性確保,来訪者にとって利便性が高く,必要規模を確保した駐車・駐輪場計画等)	様式6-13	10			
	9	防災・保安計画	・夜間等における敷地及び施設の保安管理の考え方(不法侵入防止対策,夜間照明,防犯カメラ等の防犯設備等) ・平常時の防犯性及び災害時,非常時における施設の安全性確保の考え方(建物性能,広場などのオープンスペースは防災の観点を取り入れた整備,津波避難ビル指定への協)	様式6-14	10			
	10	環境負荷軽減・周辺環境 への配慮	・再生可能エネルギー活用・省エネルギー推進等により,温室効果ガスの排出抑制,環境負荷軽減への考え方 ・周辺環境に配慮した設計・施工・維持管理運営等の配慮(日影,光害,風害,電波障害,騒音,振動,臭気等の配慮,車両アクセス集中による渋滞緩和策等)	様式6-15	10			
管理 運営に 関する 事項	11	運営における地域との 協働・連携に関する提案	・地域経済への配慮(地元企業・事業者の来店や事業参加,新規創業,地元の雇用創出,地産地消の取組) ・周辺の商店街等の各種団体が実施する中心市街地における地域活性化の取組と連携した施設運営	様式6-16	20			
	12	その他 管理運営計画	・広場等の公共空間の良好な維持管理の継続や中心市街地の活性化へ貢献する管理運営への配慮 ・本市による民間施設の経営等モニタリングへの協力体制・姿勢	様式6-17	10			
					200		0.00	

定量的事項							100	
-------	--	--	--	--	--	--	-----	--

定量的事項審査および定性的事項審査 総合評価点								
-------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--